

## 退所利用者の声

**A**さん。男性。入所時**45**歳。

脳出血。両下肢麻痺。入院、リハビリ後入所。

**10**ヶ月訓練後退所。自宅で訪問リハ、**ST**、**OT**、**PT**利用。



自立センターに来た頃の私は、病気になった自分のことを受け入れられずにいました。そんな自分と向き合い、頑張れるところは精一杯がんばり、無理な時は前向きにあきらめるようにして、動かない身体をしやらないなあと思えるようになったのは、職員の方の支援の下でがんばってこれたからだと感じています。

自立センターを退所しても、生きている限りはがんばるんだから、家族と楽しくがんばっていきます。

本当にありがとうございました。

**B**さん。男性。入所時**55**歳。

交通事故。外傷性クモ膜下出血。高次脳機能障がい。

入院、リハビリ、自宅退院後入所。**1**年**3**か月訓練後退所。

自宅から就労移行支援事業所へ通所。



最初入所が決まった時は、こんなところは**1**か月で出てやると思ったが、いざ入所してみると、職員はみんなとても丁寧な対応で、自分の話もよく聞いてくれるので、気持ちが落ち着いた。事故前の自分と比べて落ち込んだりすることも多かったが、どの職員も親身になって話を聞いてくれた。後ろ向きな自分を受け止めて、励まして少しずつ自分を肯定できるようになった。居心地がよく、退所せず、ずっといたいと思うようになった。

他利用者との交流も励みになった。みんなそれぞれの事情があるなかで、退所後のことを考えがんでいた。

今、就労移行支援事業所で軽作業やパソコンをしているが、自立センターでの認知訓練や脳リハのプログラムは考える力ということとても役立っている。あきらめず一生懸命取り組むことでいろいろな不安を取り除いてくれたり、記憶力、判断力、集中力もよくなった。作業の手順なども自分なりにどうすればよいか考えて行っている。

移行先を考えている人には、見学や体験をしっかりと納得のいくようにしてほしい。

**C**さん。女性。入所時 **40** 歳。

脳炎。高次脳機能障がい。入院、リハビリ後入所。

**1** 年訓練後退所。自宅から就労継続支援 **B** 型事業所へ通所。



自立センターにはパソコンをしたいと思って入所しました。最初はあまりしゃべれず、歩くことをがんばりました。多目的室ではパズルをしていました。職員さんといっしょに外出の練習をして、万代池公園まで行けるようになりました。

だんだんがんばって、自分からしゃべりかけるようになりました。覚える練習で、誕生日を聞いて覚えるようにしました。職員さんにも何回も聞きましたが、みんな笑顔で答えてくれました。外出の練習は暑かったりでなかなかできなくて、最後のほうでやっと天王寺までいくことができうれしかったです。

退所に向けては、家族と私の意見が違ったとき、担当の職員さんが、家族と話してくれたので、自宅から通える所に行くことができました。

**3** か所見学に行って、自分のやりたいことがあるところに決めました。

週 **3** 回から始めて、今では毎日バスに乗って通って、毎週の予定を自分で考えています。休みの日は食事を作ったり、洗濯物を畳んだりしています。

事業所に通うのは楽しく、雨の日にパニくることもなくなりました。

自立センターには感謝することがいっぱいです。

皆さんも自分ができて楽しいことができればいいなと思います。

**D**さん。男性。入所時 **46** 歳。

脳出血。右片麻痺。失語症。高次脳機能障がい。

入院、リハビリ後入所。**1** 年 **5** カ月訓練後退所。

自宅から就労継続支援 **A** 型事業所へ通所。



自立センターには、失語症を少しでも改善し働く準備をしたいと思い入所しました。

**1** 年 **5** ケ月、入所していましたが、今まで使っていた代償手段をさらに使いやすいものにすることができ、障がい年金も受けることができるようになりました。

今は家族と暮らしています。室内は歩いていますが、屋外は電動車いすを利用しています。

言葉は出にくいですが、スマホを使って、コミュニケーションを取っています。

就 **A** で働いてますが、そこでの賃金と障がい年金で暮らしていくことができています。自立センターの職員さんと話をし、ケアマネと一緒に私に必要な日中活動の場（就 **A**）やリハビリ（訪問 **P** **T**・**S** **T**）、ヘルパーなどの調整ができました。

いろいろお世話になりありがとうございました。